

公益財団法人書壇院

令和6年度事業報告

公益目的事業1 書道に関する普及啓蒙活動事業

第1 収蔵品の調査研究と貸出・公開・	1 頁
第2 講演会・ギャラリートーク・	1 頁
第3 展覧会・	2 頁

公益目的事業2 書道に関する支援・能力開発事業

第1 書道に関する技能能力の審査・認定・	3 頁
第2 書道教育研究誌の頒布・	3 頁
第3 次代を担う指導者の育成・	5 頁

収益事業等

第1 不動産賃貸事業・	7 頁
第2 懇親会・	7 頁

公益目的事業1 書道に関する普及啓蒙活動事業

第1 収蔵品の調査研究と貸出・公開

1 企画維持管理

- (1) 新規購入品及び寄贈品を整理・配架した。
- (2) 苞竹記念文庫の書庫・収蔵品を整理・管理した。
 - ア 閲覧図書の管理及び本の破れ等を点検した。
 - イ 寄贈棚の廃止と書棚の移動を進めている。
 - ウ 軸額類のいたみ、破損を点検し、順次補修を実施していく。

(3) 書壇院ギャラリーでの展示の実施

- ア 第119回展<企画展示>※下記3(1)のとおり
- イ 第120回展<企画展示>※下記3(2)のとおり

2 調査研究

日本の書の拓本の調査を継続中

- ア 釈文の採録
- イ 粗読み
- ウ 必要に応じ原石等の実地調査

3 展示事業

(1) 第119回展<企画展示>

本物を見ようーその4ー

『書壇』掲載の本院蔵 日本の書

会期：令和6年4月23日（火）～6月2日（日）

(2) 第120回展<企画展示>

昭和中・後期に書壇院を牽引した作家

会期：令和6年11月19日（火）～令和7年1月26日（日）

第2 講演会・ギャラリートーク

1 講演会

第27回文化講演会を実施した。

講師：高澤浩一先生

日時：令和6年6月2日（日）午後2時から同4時30分まで

演題：「書心に帰ろう『蘭亭叙』に学ぶ」

聴衆：84名

会費：1,000円

2 ギャラリートーク

企画展示の期間中にギャラリートークを行った。

・第119回展

令和6年5月10日（金）午前10時30分から午後零時まで

講師：中井言玉顧問

参加：42名

・第120回展

令和7年1月17日（金）午前11時から午後零時まで

講師：長澤幽篁副理事長

参加：40名

第3 展覧会

1 第16回書壇院日本文の書展

会 期：Ⅰ 令和6年6月19日（水）～ 6月27日（木）

Ⅱ 令和6年6月29日（土）～ 7月 7日（日）

Ⅲ 令和6年7月10日（水）～ 7月18日（木）

会 場：書壇院ギャラリー

出品者及び出品数：書壇院展審査会員122点、院友74点、合計196点

2 第91回書壇院展

会 期：令和6年11月26日（火）～12月1日（日）

会 場：東京都美術館（東京・上野公園）

出品者及び出品数：全国公募による出品者 402点

書壇院展審査会員 189点

書壇院展院友 142点

合計 733点

3 第91回書壇院学生展

会期・会場：上記2に同じ

出品者及び出品数：全国公募による小学生 662点

中学生 175点

高校生 77点

合計 914点

4 第64回書壇院竹心展

会 期：令和7年3月18日（火）～3月23日（日）

会 場：セントラルミュージアム銀座（紙パルプ会館5F）

出品者及び出品数：書壇院展審査会員 153点

書壇院展院友（特別選抜者）11点

合計 164点

公益目的事業2 書道に関する支援・能力開発事業

第1 書道に関する技能能力の審査・認定

各昇位試験及び書道・南画教授認定試験を実施した。

1 漢字・かな・南画昇位試験……締切：令和6年 6月7日（金）

受験者 漢字（一位～六位）27名（合格23名）

かな（1位～5位） 2名（合格 1名）

南画（蘭位～梅位）受験者なし

2 玄位・妙位・雪位試験 ……締切：令和6年 8月7日（水）

受験者 漢字（特位～一位）50名（合格31名）

かな（明位～3位） 1名（合格1名）

南画（月位・華位）受験者なし

3 書道・南画教授認定試験 ……締切：令和6年 9月6日（金）

受験者なし（ただし、有資格者からの申請3名あり）

4 日本文部昇位試験 ……締切：令和6年10月8日（火）

受験者 善位18名（合格3名）

美位23名（合格5名）

1位 1名（合格なし）

5 上位・極位・雅位試験 ……締切：令和7年 3月7日（金）

受験者 漢字（準上位～秀位）111名（合格40名）

かな（準極位～1位） 13名（合格 5名）

南画（準雅位～月位） 1名（合格なし）

第2 書道教育研究誌の頒布

1 書道教育研究誌である月刊『書壇』・『学生書壇』の刊行について

（1）書壇院は、公益財団法人としての理念を体し次の諸事項を行った。

ア 『書壇』・『学生書壇』の誌代を次のようにした。

『書壇』 1部800円（送料・消費税込）

『学生書壇』 1部450円（送料・消費税込）

イ 『書壇』購読者は、漢字・かな・南画・日本文・篆刻のすべての部門の出品を無料とした。

ウ 『学生書壇』購読者は、漢字・かな・硬筆すべての部門の出品を無料とした。

エ 過去1年間（4月号～3月号）に購読又は取り扱った冊数が一定以上に達した指導者（あるいは取扱責任者）を「協力員」とし、その姓号（氏名）を誌上に発表して協力を讃えている。令和7年3月発行の『学生書壇』令和7年4月号では、第900号記念として、45名の協力員の姓号及び顔写真を掲載して、協力への感謝の意を表した。

また、『学生書壇』の変遷と題して、昭和5年創刊号『書の光』からの移り変わりを表紙写真と共に掲載した。

オ 両誌に改善を加え、魅力ある教育研究誌となるよう一層努力した。

(2) 『書壇』について

ア 月例掲載記事は令和5年度に準じて行った。

イ 表紙は、王羲之の「集字聖教序」の一部とし、裏表紙は、「古典逍遙」を載せた。

ウ 「同人参考手本」

条幅・半紙とも、読者の競書出品の参考となるようにした。

また、2尺×6尺・3尺×4尺の参考手本は、書壇院展・毎日書道展への取組みを身近なものとし、制作意欲を刺激し、出品数の増加を図る目的で掲載した（漢字・かな）。

エ 「漢字規定」

上位・準上位の課題は引き続き唐詩を、玄位～六位及び新規は五言句の参考手本を掲載した。小字の課題は、上位・準上位は孟法師碑、玄位から六位及び新規は道因法師碑の臨書を取り入れた。

オ 「かな規定」

極位・準極位は和歌又は俳句を、妙位～6位及び新規は参考手本を掲載した。

カ 「南画規定」

南画初学講座として、大久保楓紅初学講座を再掲載し、参考手本と解説を載せた。

キ 「漢字臨書規定」

古典研究として読者の作品制作の糧となるような古典を選び、参考手本（半紙・条幅）と解説を載せた。

ク 「かな臨書規定」

極位～2位は古典の臨書とし、3位～6位はその中の一部分を参考手本により臨書した。

ケ 「日本文の書」

参考手本（半紙・条幅）を掲載し、規定と随意を募集した。

コ 「篆刻入門」

参考手本を掲載し、規定と随意又は模刻を募集した。

サ 随時掲載記事

吉田苞竹著『書道讀本』、「作品の印（一）」、「展覧会案内」、「展覧会報告」、「書壇院日記」その他を載せた。

シ 「審査会員遊苑」

『書壇』の審査会員を対象に毎月課題を設定し、作品制作をすることで書の技倆の向上に資するようにした（漢字・かな・日本文）。

ス 表具店、文房四宝店等の広告をなるべく多く掲載し、購読者への情報提供の拡大を図った。

セ 毎月の出品票の下にその月の清書締切日時を明記し、遅着のないよう注意喚起した。

(3) 『学生書壇』について

ア 月例掲載記事は、令和5年度に準じて行った。

イ 表紙は、画像石より取りあげた。

ウ 表紙裏に「古典への招待」を載せた。

エ 「鑑賞作品」は、古典の一部を大きく掲載し、やさしい解説を添えた。令和7年1月号からは、仮名を取り上げている。

オ 掲載手本

「毛筆部」… 幼児、小1～小6、中1～中3、高校（11種）

「かな部」… かな中学、かな高校（2種）

「硬筆部」… 幼児、小1～小6、中・高（8種）

カ 「特待生紹介」は、従来どおり掲載した。

キ 毎月の出品票の下にその月の清書締切日時を明記し、遅着のないように注意喚起した。

2 『書壇』『学生書壇』の売上部数について

令和6年度の年間売上部数は次のとおりであった。

『書壇』… 23,231部（前年度比731部減）

『学生書壇』… 27,237部（前年度比545部減）

第3 次代を担う指導者の育成

1 書道教室の継続実施

書道教室（漢字・かな・子ども）を月2回（原則として第2・第4曜日）、書壇院ホールにおいて継続実施した。

漢字 水曜日・金曜日

かな 土曜日

水墨画（南画）（休講中）

子ども 水曜日・木曜日・金曜日・土曜日・日曜日

2 書道講習会の開催

書道講習会を以下の日程で実施した。

漢字 令和6年 5月19日（日） 参加20名

7月 7日（日） 参加24名

9月23日（火・祝） 参加19名

11月 3日（日・祝） 参加16名

令和7年 2月16日（日） 参加15名

日本文 令和6年 6月29日（土） 参加13名

かな 令和7年 2月15日（土） 参加15名

※上記講習会は書壇院ホールにおいて実施

愛知・静岡地区書道交流会（於：アイプラザ半田）

令和6年 6月23日(日) 参加26名
福島地区書道交流会(於:会津美里町新鶴生涯学習センター)

令和6年 9月 7日(土) 参加15名
岩手地区書道交流会(於:二戸中央コミュニティセンター)

令和6年 9月 8日(日) 参加5名
新潟地区条幅錬成会(於:新潟市生涯学習センター)

令和7年 2月23日(日) 参加34名

3 書き初め展の実施

令和6年12月25日(水)から令和7年1月22日(金)までの間、書壇院書道教室受講生の書き初め作品を書壇院ホールのガラス越しに展示し、新春書き初め展を行った。

なお、以下の時期において、書壇院書道教室受講生の作品展を行った。

令和6年 5月29日(水)から 6月12日(水)まで

7月30日(火)から 8月14日(水)まで

10月29日(火)から11月13日(水)まで

4 「育成」活動の一層の活発化

(1) 第9回書壇院小作品展の開催

令和6年7月28日(日)から同年8月10日(土)まで、書壇院ギャラリーにおいて開催した。

(2) 第14回インターネット展の開催

令和6年10月1日(火)から、前記(1)の作品を世間に発表するため、書壇院ホームページにて、インターネット展を開催した。

(3) 交流会の開催

書壇院展の会期中、令和6年11月30日(土)に交流会を開催した。

5 人材育成の指導協力・支援

(1) 毎日書道展への出品

令和6年4月2日(火)、書壇院ホールにおいて、作品検討会(東京)を開催した(参加19名)。

(2) 高野山競書大会への出品

第58回高野山競書大会へ2,352点出品し、団体特別優秀賞を受賞した。

(3) 国際高校生選抜書展への出品

第33回国際高校生選抜書展へ41点出品し、9名が入選した。

(4) 山形県鶴岡市立朝陽第二小学校の書初め会支援

同校(吉田苞竹の母校)の書初め大会への支援として、賞状(吉田苞竹奨励賞)と副賞(墨液)を送付した。

収益事業等

第1 不動産賃貸事業

1 事務所床の賃貸

賃貸人「公益財団法人書壇院」と賃借人「森ビル株式会社」が締結した「建物賃貸借契約書」に基づき、本院所有の事務所床（東京都港区六本木1-9-10 アークヒルズ仙石山森タワー27階部分）を賃貸した。

2 書壇院ギャラリー・ホールの賃貸

「書壇院ギャラリー」「書壇院ホール」貸出し規定」に基づき、貸出しを行った。

なお、貸出実績は、ホール11回、ギャラリー0回であった。

第2 懇親会

講演会・展覧会の実施に付随し、他の書道団体や研究者との意見交換を通じて幅広い知見を得る観点から、次の懇親会等を開催した。

- ・「第27回文化講演会」 懇親会 令和6年6月2日（日）
- ・「第91回書壇院展」 親睦会 令和6年11月25日（月）
- ・「第64回書壇院竹心展」 懇親会 令和7年3月17日（月）

※事業報告の附属明細書について

事業報告の内容を補足する重要な事項は、すべて事業報告に記載した。